

浜松市立北庄内幼稚園 重要事項説明書

〈令和 7 年 4 月 1 日 現在〉

1 運営主体

名称	浜松市
代表者氏名	浜松市長 中野 祐介
所在地	浜松市中央区元城町 1 0 3 番地の 2
電話番号	0 5 3 - 4 5 7 - 2 1 1 7 (こども家庭部 幼保運営課)

2 幼稚園の概要 【運営規程 第 1 条 施設の名称等】

名称	浜松市立 北庄内幼稚園
所在地	浜松市中央区舘山寺町 110 番地の 6
電話番号	T E L 0 5 3 - 4 8 7 - 0 5 5 3 F A X 0 5 3 - 4 8 7 - 0 5 5 3
開設年月日	昭和 3 0 年 4 月 1 日
敷地面積	3 9 3 3 m ²
建物	木造 1 階建 延べ床面積 1 6 9 5 m ²
施設の内容	保育室： 4 室 遊戯室： 1 室 その他： プール

3 施設の目的及び運営方針 【運営規程 第 2 条 施設の目的及び第 3 条 運営の方針】

目的	(例) 学校教育法に基づき、義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、就学前の子供に幼児教育を提供すること。
運営方針	経営目標：「一人一人のよさを大切にしたい、豊かな心を育む保育」 教育目標：「心豊かに 自分らしく輝く おひさまっこ」 ・新教育要領を踏まえ「幼児期に育てたい力」「はますくファイル」を活用し、質の高い、一人一人のニーズに応じた教育・保育を推進します。 ・「ひと・もの・こと」との関わりを通しての豊かな体験を重視し、遊びを通じた学びを充実させます。 ・小学校と連携し、子供同士や職員同士の交流や体験活動を推進し、幼児期から児童への学びの滑らかなつながりを目指します。 ・ふるさと「庄内」の教育力を効果的に活用する環境づくりを行います。(地域の人材・自然・保、幼、小、中学校の連携)

4 提供する特定教育・保育の内容 【運営規程 第4条 提供する特定教育・保育の内容】

(1) 内容について

内容	・目標を達成するために「ぐんぐん・にこにこ・わくわく」を合言葉に、積極的に人と関わるコミュニケーション力を育みながら、心も体もたくましい「おひさまっこ」を育てていきます。同時に、「自分のことを自分でする力」をつけ、子供が「できた」という喜びと自信から自己肯定感をもち、意欲的に物事に関わっていく力をつけていきます。 ・近隣の幼稚園や保育園との交流の場を設けたり、庄内学園との連携や滑らかな接続を図ったりしていきます。 ・地域に出かけ、地域の「ひと・もの・こと」に触れて親しみや愛情をもち、つながりを深めていきます。 ・発達支援教育に力を入れ、「発達の部屋（たんぽぽの部屋）」を設け、一人一人の特性や困り感に寄り添いながら、細やかな支援をしていきます。
----	--

(2) 昼食について

実施方法	月 外注弁当（キッチンライフ） 300円 火 手作り弁当 水 外注弁当（キッチンライフ） 300円 木 パン（グーチョキパン屋さん）・牛乳（袋井牛乳） 年少：280円＋76円（356円） 年中：1・2学期356円、3学期416円 年長：340円＋76円（416円） 金 外注弁当（キッチンライフ） 300円
アレルギー等への対応	（例）アレルギーが疑われる場合は、園に申し出てください。 「学校生活管理指導表」を幼稚園に提出していただき、個別にご相談の上、除去可能なものは除去食・代替食で対応します。 ※詳しくは別途配布する通知をご覧ください。

5 利用定員 【運営規程 第5条 利用定員及び学級編制】

利用定員 80人

6 職員の職種、員数及び職務の内容【運営規程 第6条 職員の職種、員数及び職務の内容】

職種	員数	職務の内容
園長	1	運営管理
園務上の主任	1	園長の補佐及び幼児の保育
教諭（担任補助教諭含む）	3	幼児の保育 （担任補助）担任の補助、通園支援
「発達支援の部屋」担当者	2	「発達支援の部屋」の対象児の支援
園務員	1	園務業務の補助
園医、園歯科医、園薬剤師	各1	健康管理に関する指導、検査

7 教育日・教育時間及び休園日 【運営規程 第7条 特定教育・保育を行う日及び時間等】

教育日	月曜日から金曜日まで
教育時間	午前8時30分から午後2時00分まで
休園日	土曜日、日曜日、国民の祝日、夏季休園日、冬季休園日、学年始休業日、学年末休業日、その他園長が必要と認める日

※園の日課、行事、その他やむを得ない理由により、変更することがあります。

8 保護者の負担について 【運営規程 第8条 利用者負担その他の費用の種類等】

(1) 使用料（保育料）

子ども・子育て支援法の一部改正（令和元年10月1日）により、使用料（保育料）は無償化の対象になり、使用料（保育料）の徴収は行いません。

(2) 実費徴収

項目	内容、負担を求める理由、目的等	金額
体操服・個人持ち用品代等	個人所有の用品として保育活動で使用	実費
教材費	個人の教材として保育活動で使用	月額 330円
日本スポーツ振興センター 共済掛金保護者負担金	園管理下での怪我に対応する保険の加入	年額 200円
行事費	保育活動で使用	月額 120円

※実費徴収を行うときは、あらかじめ書面でその内容をお知らせします。

※外注昼食に関しては、取りまとめをPTAが行っています。外注昼食を希望する場合は、月々2,000円～4,000円程度をPTA外注昼食担当が徴収します。副食費が免除になる園児については、外注昼食費の副食費相当分を保護者の申請により給付します。

※PTA会計に関しては、別途PTAから御案内があります。

9 利用の終了に関する事項 【運営規程 第9条 利用の開始及び終了に関する事項等】

(1) 教育の提供の終了

以下の場合に該当するときは、教育の提供を終了します。

- ① 園児が小学校に就学したとき
- ② 保護者が法に定める教育・保育給付認定要件に該当しなくなったとき
- ③ その他、利用の継続について重大な支障または困難が生じたとき

(2) 退園または転園の手続き

保護者は、当園を退園または転園しようとするときは、事前に園長に申し出て、退園届を提出するものとします。

1 0 緊急時等における対応方法 【運営規程 第 1 1 条 緊急時等における対応方法】

対応	危機管理マニュアルに基づき対応します。
関係機関	警察署：浜松西警察署舘山寺町交番
連絡方法及び対応、措置	・園児に病状急変や事故等の緊急事態が発生した場合には、速やかにあらかじめ保護者が指定した緊急連絡先へ連絡するとともに、嘱託医への連絡や緊急度に応じて救急車の手配など必要な措置を講じます。 ・園で緊急事態が発生した場合に、緊急連絡網等で対応についてお知らせするとともに、市や警察署その他関係機関との連携を図ります。

1 1 非常災害対策 【運営規程 第 1 2 条 非常災害対策】

対応	危機管理マニュアルに基づき対応します。
関係機関	消防署：浜松市西消防署庄内出張所
避難訓練	毎月 1 回程度実施します。
避難場所	第 1 次避難場所：プール前タイヤ跳び遊具辺り 第 2 次避難場所：東坊塚会館駐車場
連絡方法及び引き渡し	・自然災害発生及び警報発表・避難情報発令時に関して、「自然災害発生及び警報発表・避難情報発令時に伴う園の対処」により対応します。 ※別途配付する「自然災害発生及び警報発表・避難情報発令時に伴う園の対処（家庭用資料）」をご覧ください。

1 2 虐待の防止について 【運営規程 第 1 3 条 虐待の防止のための措置に関する事項】
園児の人権の擁護及び虐待防止のため、関係機関と連携を図るなど、体制の整備を行います。

1 3 保険に関する事項

園の管理下において起こった事故等に備えて、以下の保険に加入いただくよう協力をお願いしています。

保険の名称	日本スポーツ振興センター災害共済給付
保険の内容	幼稚園の管理下で生じた負傷、疾病、傷害、死亡のうち、条件を満たす療養費等への給付・見舞金

※詳しくは、別途配布する「日本スポーツ振興センターへの加入について」をご覧ください。

1 4 守秘義務及び個人情報の取り扱いについて 【運営規程 第 1 4 条 秘密保持等】

(1) 園長及び職員は、正当な理由がなく業務上知り得た個人情報を第三者に漏らしません。

(2) 園児の卒園又は転・退園、その他必要な場合には、小学校や他の関係機関等における

教育・保育が円滑に行われるよう、園児に関しての必要な情報を小学校等に提供します。

(3) 緊急時に病院その他関係機関へ情報提供を行うことがあります。

(4) 以下の情報は、教育・保育給付認定・給付事務及び教育の提供に必要な範囲に限って使用します。

- ① 園児及び園児の世帯の情報
- ② 副食費の免除対象に関する情報
- ③ 使用料（保育料）の金額等の情報

15 要望・苦情等に関する相談窓口等 【運営規程 第15条 苦情への対応】

相談窓口	・窓口担当者：園長・主任 ・利用時間：午前8時00分から午後4時30分まで ・電話番号：053-487-0553 ・FAX：053-487-0553
------	--